

ちえふくらう



〒108-0014 東京都港区芝 5-27-5

NPO法人 人生まるごと支援

TEL 03-3453-6210

FAX 03-3453-6208

【キーパーソン講座1期生開催】

『人生の最期まで、誰かの人生に寄り添い支える』それが私の考えるキーパーソンの使命です。高齢化が進む今、キーパーソンの役割がますます重要になっています。

2010年に設立したNPOも15年目を迎え、私も設立の時は40歳でしたが、今は55歳です。私もスタッフも年を重ね、平均年齢が60歳を超えています。

キーパーソン(任意後見受任者)は、お願いする人はもちろん覚悟がいりますが、お願いされる私たちも、その人の人生を最期まで託されるのですから、相当な覚悟がいるのです。そんな中、最近、せっかく相談されてもお断りすることが増えています。

現状でお受けしているのは、80代後半の方、又は医師から予後が数年と言われた方になります。設立時は70代の方もお受けしていたのですが・・・

そして、すでに任意後見を結んでいる方からは、度々「私が死ぬまでは三国さん死なないでね」「私より先にボケないでね」と言われます。

これまで旅立たれた方からの寄付などもあり金銭的な不安は少なくなりましたが、何よりも、私の代わりになる30代40代の「キーパーソン」「支援員」がいないことが課題になっています。

そこで来年2月に、キーパーソン講座が開催されます。私はこれまでの15年間で、

30名以上の方を看取り、事例は積み重なりましたが、しかしその経験や指針を具体的に分かりやすく、次の世代に伝えることがこれまで上手にできていませんでした。

今回のキーパーソン講座では、私がキーパーソンとして感覚的に行動し活動してきたものを、私以外の誰もができるように、一柳ウェルビーイングライフのお力を借りて講座を開くことになりました。

講師には、アメリカからジェロントロジー(老年学)を日本に持ってこられ、東京大学市民後見人養成講座を立ち上げられた宮内康二さん、私は宮内康二さんから『高齢者をなめるなよ』『弱い者いじめをするな』を教わりました。これは誰か(本人以外の周りの人間)の都合でなく『本人がどうしたいのか』からぶれないことです。

又、ご自身も義父、実母、実父の介護を経験され、心理カウンセラーをされている別府明子さんからは、介護をする人、される人が共倒れにならないよう、ケアする人をケアする仕組みが必要だと学びました。

これらのことはすべて、今の私の活動の指針になっています。今回の講座では、高齢者のこと、認知症のこと、がんのこと、を本気で学ぶ場が用意されています。

この講座を通して、将来『キーパーソン』を目指す人『支援員』として活動をされる方が、少しずつでも増えていくことを強く願っています。

三国浩晃